



**@fternoon
speaker**

2005: WINTER: HAGAKURE



**@fternoon
speaker**

HAGAKURE

今年の夏コミ以前に出したオフセ本のネタはゼーガペインだったなあ…

忘却の彼方から無事帰還し、復帰2冊目のアイマス本であります。
只でさえ活躍&部数が少ないのに、この体たらくでは今回の本が
始めましての人もいないのではないのでしょうか？

前回の009-1本の時にも書きましたが、夏コミで久しぶりにオフセ本を
出すまでに長い停滞期があり、また同じように時間がかかるのではないかと
心配された方もいたかもしれません…何とか出せましたw。

本当は今回の本も夏コミ合わせで作業してたんですけどね～
009-1の本と併せて2冊新刊を持っていく予定でした(ホントは3冊…orz)。
表紙だけは入稿してあったんですけど、本文が間に合わず、半分ほど
進んでいた原稿も、×切〇日前に新たなネタを思いついたために没(ちなみに、
古い方のネタは悪徳スポンサーに体で御奉仕…と言う内容でした)。
そのせいで落とすハメになったのは成長してない俺の頭のせいです。

イベントと言うハッキリとした×切が無くなったせいか、残りの作業もあまり捗らず
他にも色々細かい用事が入ったりなんかして、入稿した時には季節も変わり
外に出るのにも羽織る物が何枚か必要な感じになってましたw。

この本は表紙を入稿してから本文を入稿するまでが本当に長く、難産でした。
やはり、最初の勢いのまま一気に最後まで書き切らないと、テンションも下がり
同じネタの本が気になったりして作業も進まないのが駄目ですね。
作業中には近所で唯一アイマスを置いていたゲーセンから撤去されたり、家庭用が
発売されたりと色んなことがあり、月日が経ったことを思い知らされます。

と言うか、コレを書いている時点では、まだ作業が終わってないんですよ～
まったりと過去を振り返ったりしてる余裕がないのがまた…

そんな訳で、完成に至るまでに山あり谷ありと色々あった作品ではあるのですが
それは読者の皆様にはど～でもいいことなので、作者としては値段分くらいは
楽しんで頂ければ嬉しい限りで御座います。

2008年12月某日 ハガクレ

——そうそう
この間のグラビアのこと
なんですけどね

編集に話を聞いたら
読者からの反響が凄かって
あちらも喜んでましたよ

先週のラジオも評判
良かったですし……

あずささんの知名度は
確実に上がってますよ

んーっ……

私は何だか実感が
湧かないですね……

何を言ってるんですか

これは世間の人々が
あずささんの魅力に
気付いたって証拠です

この勢いに乗れば
もっと上に行けます
だから……



これから一緒に
頑張って行きましよう！

[afternoon speaker]



……「じ」は一体……
どうなのかしら……


どうして私は……

こんな所に
いるのかしら……





この人達は何なの…
何をする気なの…



うわ…マジに
こんな娘いるんだな

胸デケエなあ…

な…みんなの
言った通りだろ？

私に何かするつもりなの？



う…嘘…！？

あっ！

ヒッヒッ

カッ

しかしホント
凄い胸だぜ…

あっ
くっ

や…そんな…
知らない男の人に…

はひっ

ニギッ
ニギッ

こんな事されてるのに
私…どうして…

じゃあ早速その
立派な胸を…

ぐっ
ぐっ

「んない…」

見た目だけじゃなく
揉みごこちも最高

もっと良くみんなに
見てもらおうか！

ニギッ
ニギッ



少し手荒に虐めてあげると……

ふうっ
ふうっ

あひっ!!

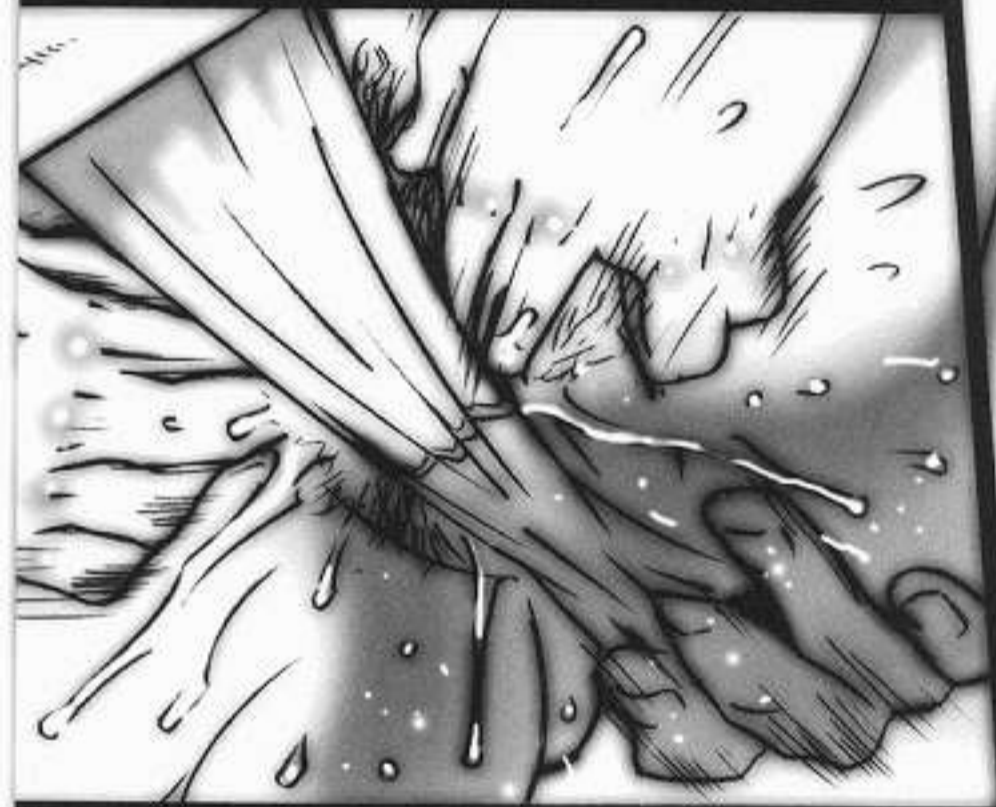
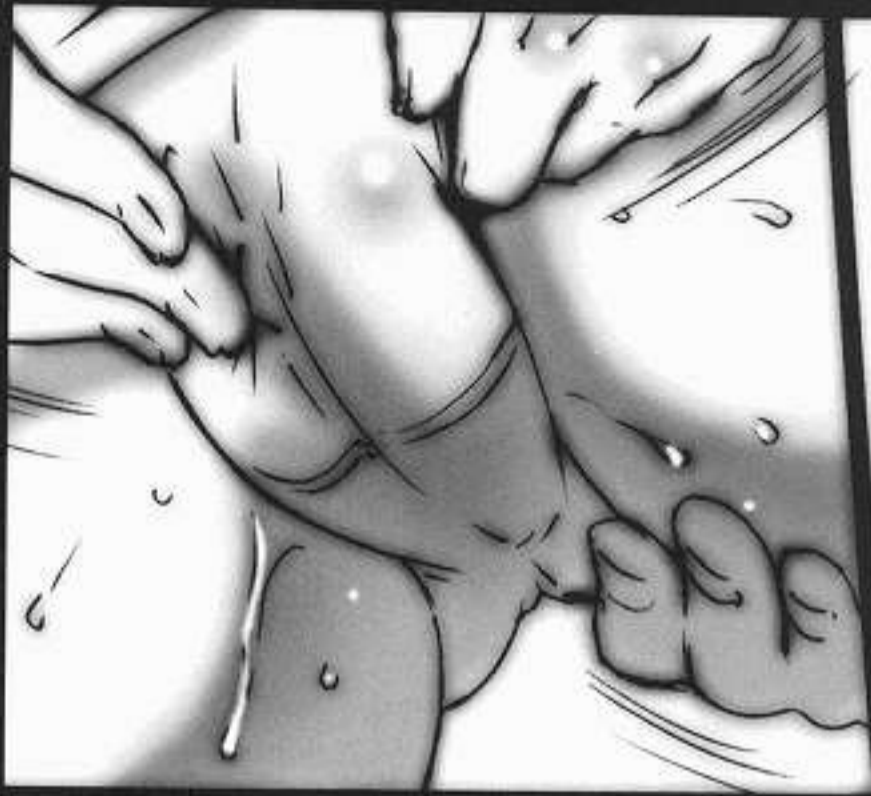
この陥没乳首を「う」やって……



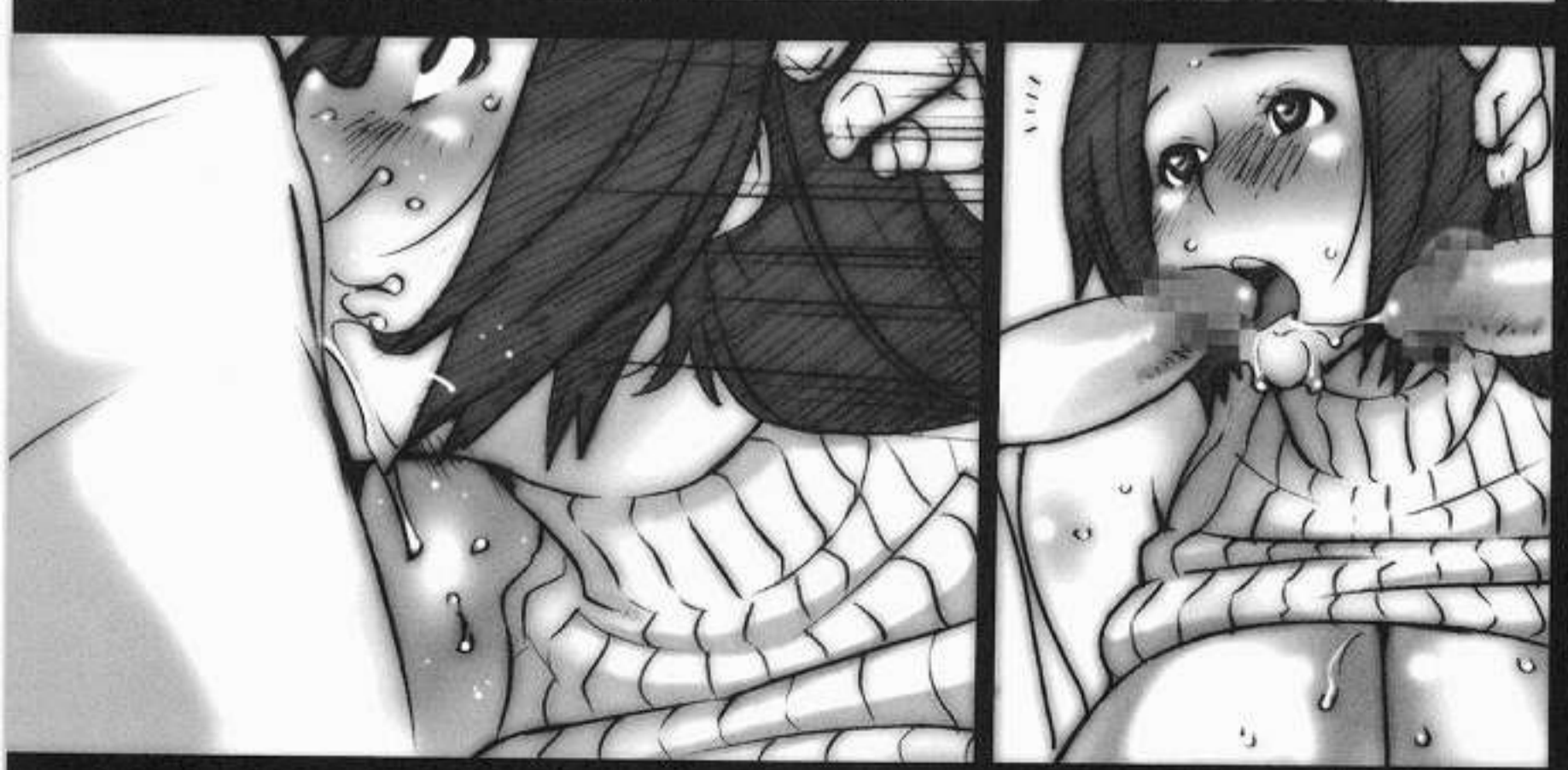
うはあっ!!
あうっ!!

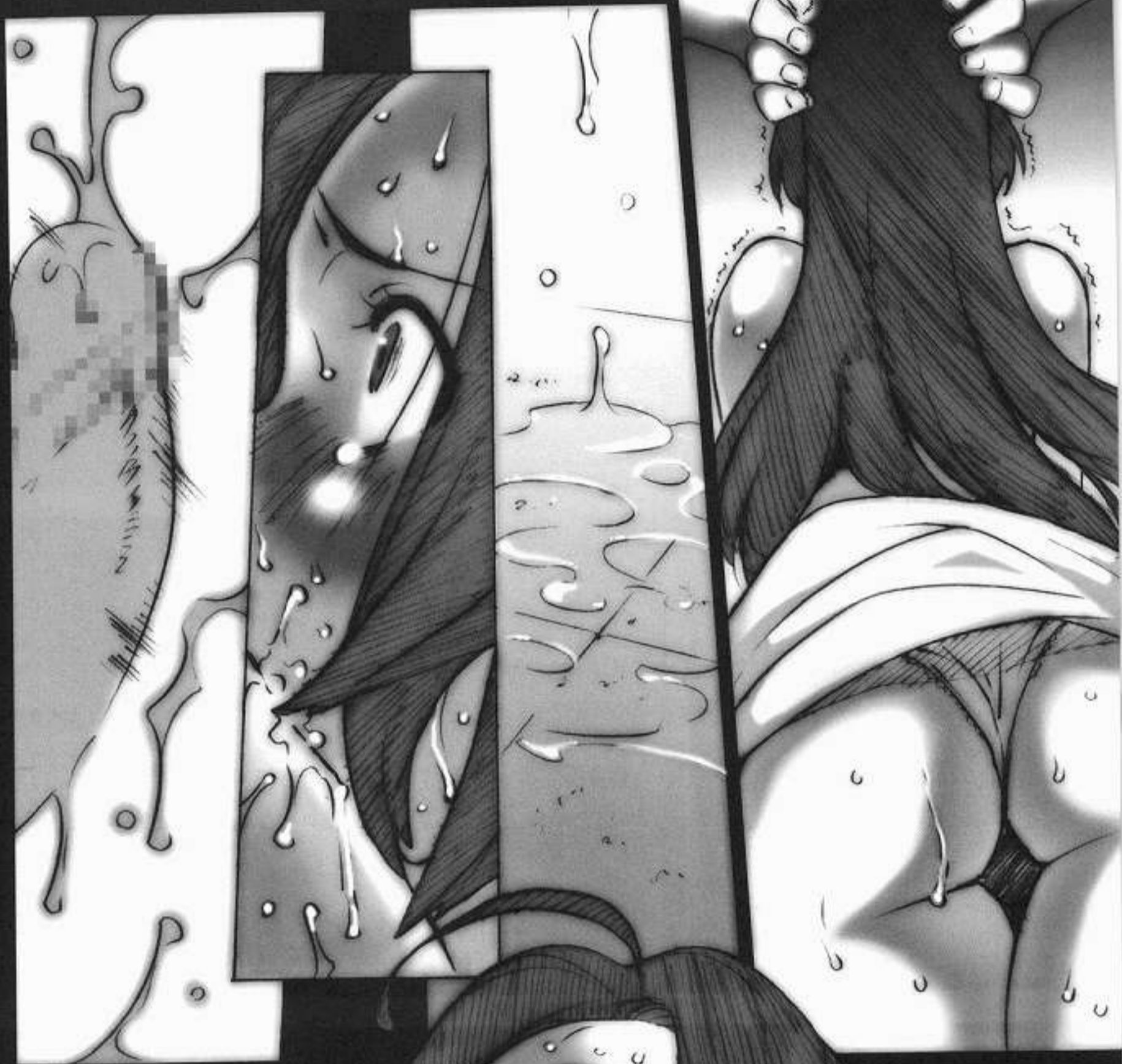
………

ほらいつもの
エロ乳首の御登場だ!

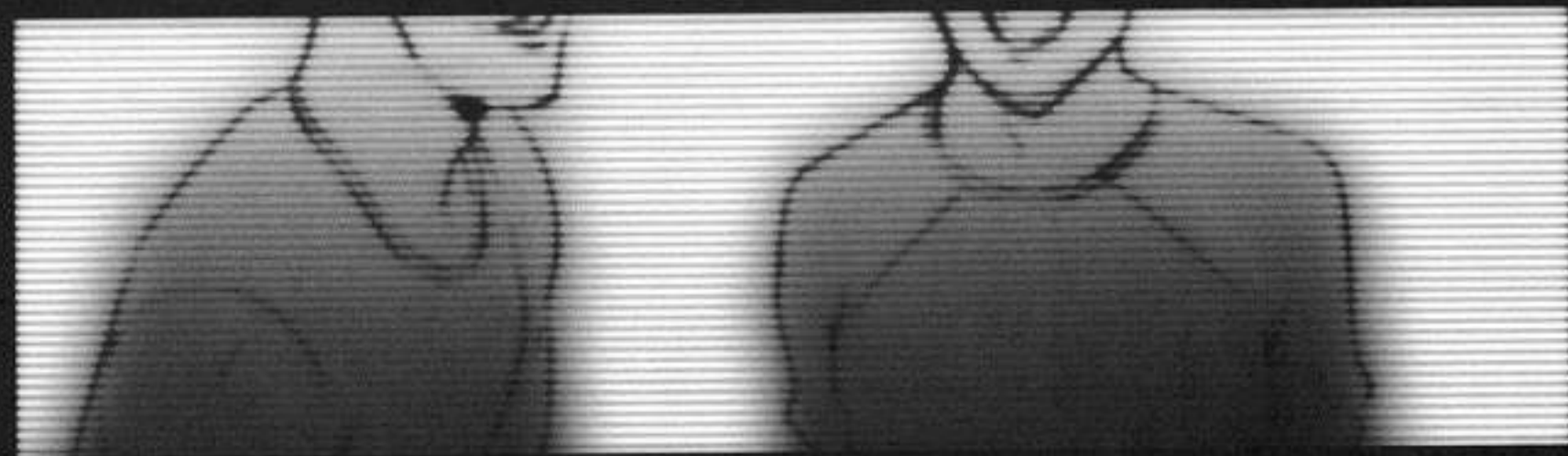
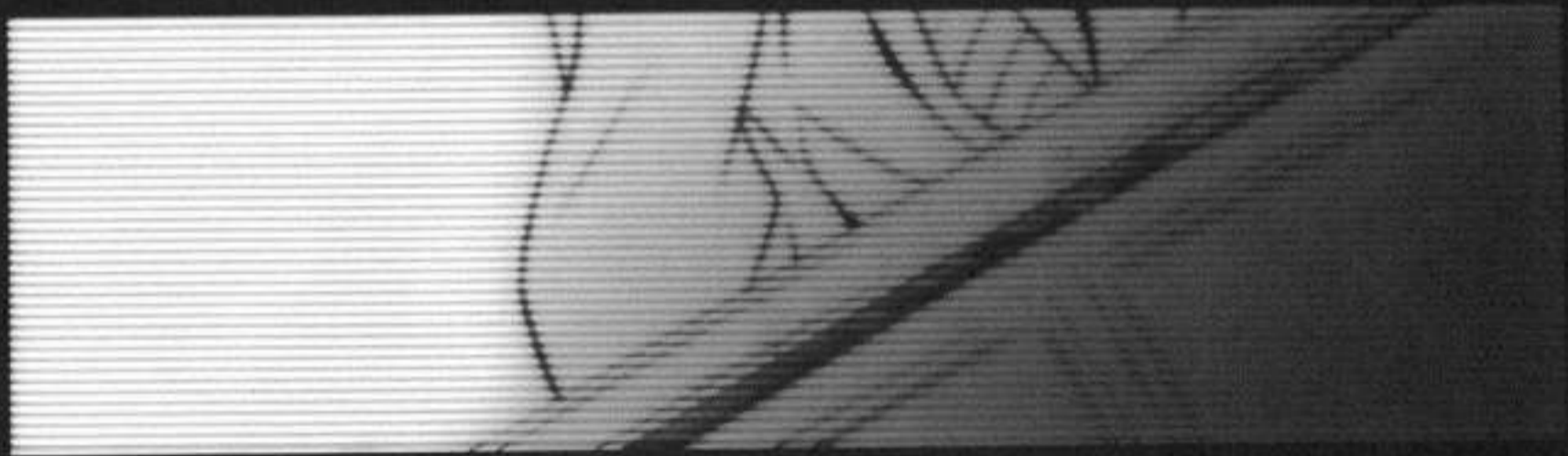
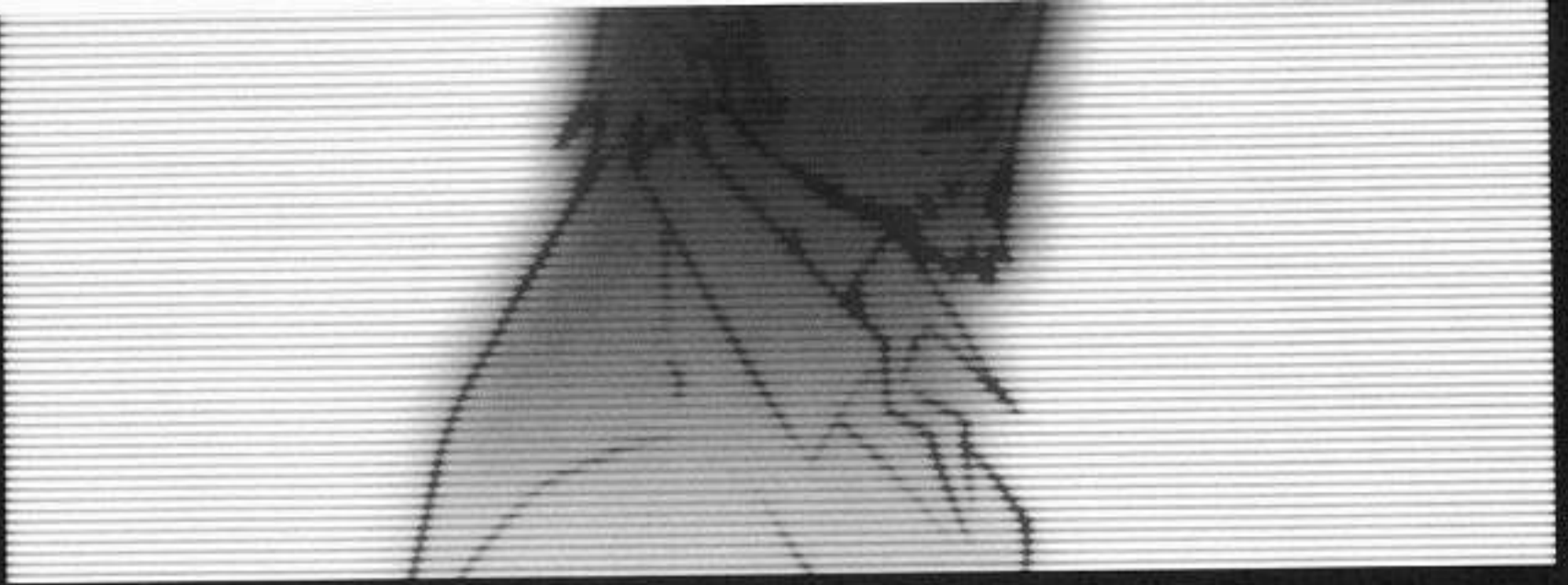








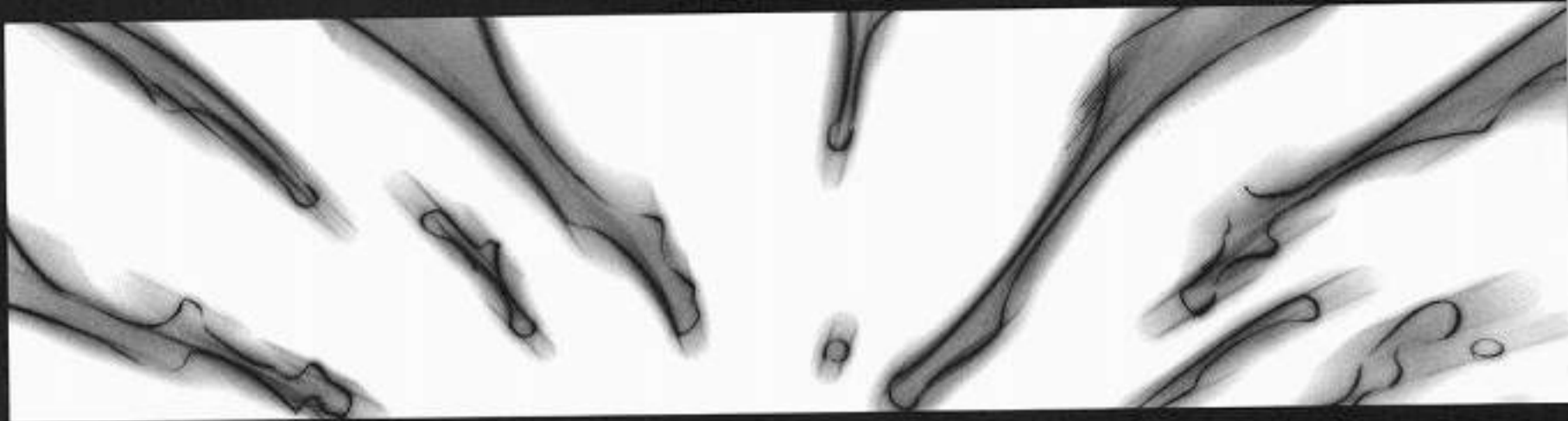













END



恐ろしく中途半端な出来で何がなんだか分からないまま終了
イマイチ流れが分からない人のために補足させて頂くとですね…

念願叶って理想の男性(プロデューサー)に出会えたあずささんでしたが
なんとプロデューサーが不慮の死を~最愛の人を失ったショックで精神的に
おかしくなってしまったあずさんは、見知らぬ男達の体を求めるようになります
愛しい人に抱いてもらえない体の疼きを収めるために……ってな感じです

ラブラブな展開の本が多かったので、暗めの内容にしてみたのですが
少し空回りと言うか力不足な出来になってしまいました…うえうえっ
気恥ずかしさがあったのも理由ですが、やっぱりLOVEな方が良かったですね

■ここからはイラストコーナーです。何だか漫画と顔が違うような…実はこちらの方が最近描いた物だったりします。一部を直すと他も全て直さなければならなくなるのでそのままにしましたが、漫画の方は少し古い絵柄です。ホントはこっちの感じで描きたかった…あれだけ時間かけてると絵が変わらない方がおかしいってんですけどね。





■これも最近描いた物で、コピー誌の表紙に使いました。自分では最近の絵の方が好みなんですけど読者の方では漫画の絵柄の方が好きって言う人はいるでしょうね。
右下の小さいのはサンクリのサークルカット用に書いた物です。この辺から元絵を意識して描くようになりました。

■こちらは漫画と同じくらいの時期に描いた水着絵と没表紙です。
同じ水着絵でも前頁の物とは顔以外にも変わりまくってますね…エロいのはこちらのように思いますが
少しリアル過ぎると言うか、元絵の可愛らしさが出し切れてないって感じがしますね。



Postscript



作業を開始してから遅れに遅れ、このまま発行せずに終わるかと作者自身が思っていた
アイドルマスター本ですが、何とか完成するに至りました。
かけた時間に反比例するようなクオリティなのが残念なんです、このままオクラ入りさせるのも少し
勿体ないですし、こう言うのは気にしだすとキリがないですね。
僅か 20 数頁の内容なのに、キャラの顔が変わりまくっているのがアレですが
そこもバリエーションが楽しめると思うことにしますw。

思えば、ゲーセンで一目見てあずささんが気になったのが始まりでしたが
それからあれよあれよと時が経つにつれ、アイマスの知名度も
凄い勢いで上がっていき、巷にはアイマス本が溢れかえっていきました。

そんな中でも、あずささんをメインにした本は少な目で
これは俺が気合を入れたあずささん本を出してやるぜ〜と息巻いていましたが
気がつけば出来の良いあずささん本が何冊も出ていて
一向に原稿が進まない私は焦り、余計に作業が遅れる始末でした。

無事に出せた今は、同じあずささんファンが少しでも満足してくれればと願うばかりです。
PSP の新作で再びアイマスが盛り上がってくればリベンジと言うか
他のキャラも含めた本を描いてみたいなあ〜とか考えています。
いざ描くとなると書き分けとか色々大変そうな気もしますがw

それではまた、次の本でお会いしましょう…

@afternoon speaker

発行
HAGAKURE

発行日
2008年12月20日

連絡先
E-mail/lot@zood.sakura.ne.jp

印刷
二毛印刷工房



この本のあらゆるコンテンツの無断の転載/転用/再配布/加工を禁じます。

Reprint/diversion/re-distribution/processing without permission of all contents of this book is prohibited.

ADULT ONLY